

## 平成 27 年度 地域包括支援センター職員初任者研修について

平成 27 年度の標記研修が以下の通り行われました。

1 回目：平成 27 年 7 月 13 日・14 日

2 回目：平成 27 年 8 月 19 日・20 日

\*2 回合計 170 名を超過する受講生が参加されました。

### 【1 日目】

- 介護保険制度について  
千葉県健康福祉部 高齢者福祉課 木川氏  
県のお立場から、現状、制度の経緯、制度改正、地域包括ケアシステムの構築に向けた課題について解説をしていただきました。
- 地域包括支援センターの役割及び期待  
全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 副会長 折腹氏  
地域包括支援センターの現状から、新たな役割までの解説を通して、地域包括ケアシステムの全体像を理解し、進むべき方向について理解の促進ができました。
- 総合相談支援業務（総論）  
静岡県富士宮市保健福祉部福祉総合相談課 課長 土屋氏  
総合相談支援業務の概要理解から、実践に必要な知識の習得、地域包括支援ネットワークの概要理解から構築に必要な知識の習得を目的に事例を交え講義をして下さいました。
- 総合相談支援業務（権利擁護）  
公益社団法人あい権利擁護支援ネット 理事 川端氏  
①アドボカシーの必要性②人権・権利擁護システムへのつなぎの必要性③高齢者虐待・人権侵害の防止④市町村権限行使の各課題の整理を通して、権利擁護の全体像を段階的に捉え、地域包括支援センターが取り組む「権利擁護事業」の整理をしていただきました。

### 【2 日目】

- 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務  
1 回目：八千代市勝田台地域包括支援センター センター長 武田氏  
2 回目：船橋市宮本在宅介護支援センター センター長 宮島氏  
包括的・継続的ケアマネジメントの概要理解から環境整備の方法をつかみ、介護支援専門員へのサポートを通じた役割を理解するために事例演習を交えて講義して頂きました。

- 地域ケア会議について  
北柏地域包括支援センター センター長 齋川氏  
地域ケア会議運営マニュアルからサービス担当者会議との違い、会議の機能、合意形成を図る作業、具体的運営方法を事例をもとに講義していただきました。
- 介護予防ケアマネジメント、介護予防サービス・支援計画の作成について  
1回目：八千代市八千代台地域包括支援センター センター長 渡辺氏  
2回目：印西市本埜地域包括支援センター センター長 木下氏  
介護予防システム・介護予防事業の概要理解から、実際の介護予防ケアマネジメントのポイント・書き方と評価表の書き方の演習、サービス担当者会議の進め方演習を講義と交えて行っていただきました。

以上、地域包括支援センターの担当となり、概ね6ヶ月未満の職員を対象として実施しました標記研修についてご紹介させていただきました。

なお、修了生には、修了証書の交付がされています。

千葉県地域包括・在宅介護支援センター協会  
研修委員会

